

新町中学校の皆様へ

お久しぶりです。私は、昨年度末日をもって、退職いたしました。理由は、私事ですが、家族の入院、介護等があり、今は家族のために時間を使い、家族を少しでも支えたいと思ったからです。

早期退職になりましたが、32年間、中学校の教員として、務めることが出来ました。私の教員としてのスタートは、伊豆七島の一つ、東京都利島村の中学校でした。人口300人位の島で、中学生は、赴任した時、9人だったと思います。分校のような学校で、体育も音楽もみんなで一緒に授業をしました。夏はプールではなく、海に直接行って、泳いだり……。(思い出は、書き始めると止まらなくなるので、終わりにします) その後、杉並区立高南中学校、羽村市立第一中学校、福生市立第三中学校、そして、新町中学校でお世話になりました。

たくさんの生徒の皆さんに出会い、共に学び、貴重な時間を過ごすことができました。また、保護者の皆様、地域の皆様、先生方に支えて頂きました。感謝の気持ちで一杯です。

新町中学校の2・3年生の皆様には、急に退職してしまい、ご迷惑をお掛けして、申し訳なく思っています。昨年度は、自分自身、家族の病気のことで精神的につらい時期があったのですが、皆さんの笑顔に、たくさん助けて頂いていました。美術部の皆様にも、感謝しています。素敵なイラストを見せて頂いたり、楽しい会話が、私にとって癒しの時間でした。直接、感謝の気持ちを伝えたかったのですが、お許しください。本当にありがとうございました。

新型コロナウイルスは、私たちの日常生活を変えてしまいました。学校も大きな影響を受けていますね。毎日の授業、給食、部活動、いろいろな行事……。新町中として長年作り上げてきた伝統までも影響を受けることになるでしょう。コロナのせいで、伸び伸びとした学校生活が送れない皆さんは、ストレスや不安を感じたり、悔しさを感じたり、すっきりしない気持ちが心の中に渦巻いているかもしれません。正直、大人の私もそうです。

でも、自粛生活の中で、いくつか気がついたことがあります。自分の身近なところに、たくさんの宝物や幸せがあることです。……。久しぶりに、布を購入し、ミシンで自分と母のブラウスを縫いました。母は、とても喜んでくれました。梅の実を収穫し、梅干を漬けました。夏に梅干を干すことが楽しみです。近所を散歩することが習慣となりました。桜の花からはじまり、紫陽花の花、鳥のさえずり、大きな木々……季節の移ろい。たくさんの感動を頂きました。……。今まで、当たり前と思っていたことが、実はとても素晴らしいことだったと。少し時間をかけて、自分の生活を大切にすることは、価値のあることだったと。ぜひ、皆さんも身近の生活のなかに喜びや楽しみを見つけて、コロナ禍を乗り切って欲しいと思います。きっと幸せは、身近なところにあります。

私は、今フルタイムではないのですが、八王子市立いずみの森義務教育学校(旧八王子第三中学校)で指導補助の仕事をしています。中学生にまた出会うことができ、元気を頂きながら生活しています。

コロナの一日も早い終息、新町中学校の皆様のご健康と今後のご活躍をお祈りしています。

令和2年7月15日

大越 公子